

## 科目名

# ドイツ語Ⅱ German II

2年 後期 2単位 選択

植木 隆俊

## 概要

ドイツ語の授業では現代標準ドイツ語の理解と運用の基本を教え、ドイツ語Ⅰ・Ⅱのクラスではドイツ語の文法と読解の基本を教える。ドイツ語Ⅱはドイツ語Ⅰの続きであって、ドイツ語Ⅰ（2年次前期開講）とドイツ語Ⅱ（2年次後期開講）によってドイツ語文法の基本を一通り学習することになるので、ドイツ語の習得を志す人は、継続的に受講することが望ましい。

## 目標

ドイツ語文法の学習によって独和辞典を利用出来るようにし、ドイツ語の初歩的な文章を読み解くことが出来るようにする。

## 授業計画

- |                                                          |                           |
|----------------------------------------------------------|---------------------------|
| ① Lek. 7 Ich kann vier Wochen in Österreich bleiben.     | 話法の助動詞＋不定詞、未来の助動詞＋不定詞     |
| ② Lek. 8 Nimmt er auch an der Sitzung teil?              | 分離動詞、再帰代名詞、再帰動詞           |
| ③ Lek. 9 Mein Freund fuhr gestern nach Hamburg.          | 動詞の三基本形（不定詞、過去、過去分詞）      |
| ④                                                        | 過去形、従属文（副文）の定動詞は文末位置      |
| ⑤ Lek.10 Ich habe heute Morgen bis 9 Uhr geschlafen.     | 完了形の助動詞（haben, sein）＋過去分詞 |
| ⑥                                                        | 現在完了形、過去完了形               |
| ⑦ Lek.11 Wer ist die Frau, die am Fenster Kaffee trinkt? | 先行詞、関係代名詞、関係文の定動詞も文末      |
| ⑧                                                        | 不定関係代名詞                   |
| ⑨ Lek.12 Der Spiegel wird jeden Morgen geputzt.          | 受動態の助動詞（werden）＋過去分詞      |
| ⑩                                                        | 自動詞の受動態、状態受動、zu＋不定詞       |
| ⑪ Lek.13 Meine jüngere Schwester singt schöner als ich.  | 比較構文、現在分詞、受動的表現           |
| ⑫ Lek.14 Wenn ich genug Geld hätte, würde ich mir        | 接続法第1式、間接話法               |
| ⑬ einen Wohnwagen kaufen.                                | 接続法第2式、非現実話法              |
| ⑭ 数の表現                                                   | 基数、序数、西暦年と時刻の表現           |
| ⑮ 期末試験                                                   |                           |

## 授業方法

講義と演習を行う。

## 学習達成度の評価

試験による。

## 評価方法

期末試験による（不合格者には再試を行う。但し、不合格者少数の場合には行わないことがある。）

## 教科書（ドイツ語Ⅰの教科書を継続使用する）

高橋・城間 著『おしゃれなドイツ語（最旬版）』（朝日出版社）

## 履修上の注意

- ① 独和辞典を検索するときの注意点を授業中に教える。授業には教科書と共に辞典も持参すること（教科書と辞典は前期と同じものを継続使用する）。
- ② 毎回の授業では、前回の既習事項の復習に30分、当日の新出事項の学習に60分を予定している。より良い理解と効果的な学習のために、受講者は復習・予習に努めること。
- ③ ドイツ語Ⅰの知識がドイツ語Ⅱの学習の前提であることに注意すること。また、ドイツ語Ⅰ・Ⅱの知識がドイツ語Ⅲ・Ⅳ（3年次開講）の学習の前提であることに注意すること。